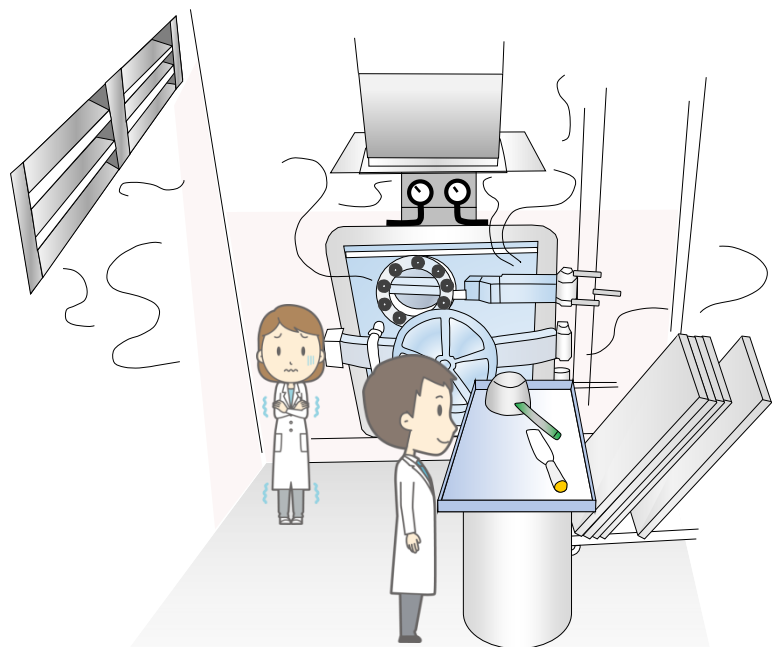


医薬品中間体の乾燥作業中に有機溶剤中毒



【発生場所】

医薬品製造工場で、溶媒として大量のアセトンを含む医薬品中間体の乾燥作業

【被災原因】

薬等の製造で、濾取作業後に乾燥室に中間体を移動し、トレイに移す作業やトレイを低温乾燥機の棚に入れる作業などを行っていた作業者が、高濃度のアセトンにばく露。

【被災状況】

乾燥室内での作業終了後、作業員2名が身体の不調を訴えたため病院で受診させたところ、有機溶剤中毒と診断され、入院治療を受けた。

【対策】からの抜粋

- [1] 十分な能力を有する換気設備を設置すること
- [2] 作業環境の測定を行うこと



～理研計器からのご提案～

更に、作業員が個人用PID式モニターを装着して作業することで、ばく露状況を確認することができ、化学物質のリスクアセスメントにお役に立てます